

(1) アンケート調査の概要

① 利用者アンケート調査の概要

本調査は、常設展のみではなく、企画展や講演会なども実施されている期間を選んで行いました。次のような調査対象、調査手法、調査期間で実施した結果、222名から有効回答を得ることができました。

ア 調査対象

(ア) 調査期間中に調布市郷土博物館の常設展及び企画展を観覧するために訪問された男女個人

(イ) 以下の講演会・講座に参加された男女個人

- ・古文書講座（10月10日実施）
- ・企画展関連講演会（10月27日実施）
- ・文化財講演会（11月3日実施）

イ 調査手法

(ア) 調布市郷土博物館に調査票の配布台を設置し、貼り紙によって調査協力を依頼、任意で博物館職員に提出する形で回収を行うとともに、以下の日には、調査員を館に配置し、直接調査協力を依頼・直接回収を行った

- ・10月5、6、12、13、14、19、26、27日、11月2、3日

(イ) 講演会・講座終了時に調査票を配布し、その場で調査協力を依頼・直接回収を行った

ウ 調査期間

平成25年10月2日から11月12日

エ 回収状況

有効回答数：222名

② 住民アンケート調査の概要

本調査では、利用者アンケートからは把握が行えない、博物館を利用していない層の意見を把握することを主な目的として、次のような方法で実施しました。結果、177名から有効回答を得ることができました。

ア 調査対象

調布市在住の20歳以上の男女個人

イ 抽出方法及び抽出数

調布市の住民基本台帳から500件を単純無

作為抽出

ウ 調査手法

郵送配布・郵送回収

エ 調査期間

平成25年10月21日から11月5日

オ 回収状況

有効回答数：177名（有効回収率：35.4%、うち、調布市郷土博物館利用経験者は42名）

(2) アンケート調査結果

① 博物館の利用頻度

博物館の利用頻度に関するアンケート結果を図13に示します。

調布市郷土博物館の利用頻度について博物館利用者と住民を比較すると、博物館利用者では「はじめて利用した」が41.0%で最も割合が高く、「これまでに数回利用したことがある」(39.2%)が続いています。博物館を多く利用するユーザーとみなすことができる、年に1回以上利用している割合は19.8%でした。

一方、住民では「これまでに数回利用したことがある」が52.4%で最も割合が高く、次いで「これまでに1回利用したことがある」(45.2%)が続いています。年に1回以上利用している人の割合は2.4%でした。

このことから、調布市郷土博物館を利用する層としては、リピーター（複数回利用している人）が半数以上いることが分かりました。また、住民アンケートについては、利用回数がそれほど多くない層が大半を占めていることが分かったため、博物館を多く利用するユーザーの声はあまり含まれていないことを念頭に置いて、以降は見ていく必要があると考えられます。

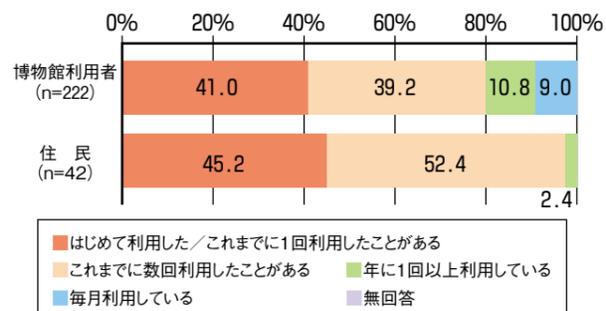


図13 調布市郷土博物館の利用頻度

② 博物館の利用目的

博物館の利用目的に関するアンケート結果を図14に示します。

調布市郷土博物館の利用目的について博物館利用者と住民を比較すると、博物館利用者では「企画展・特別展をみるため」が58.1%で

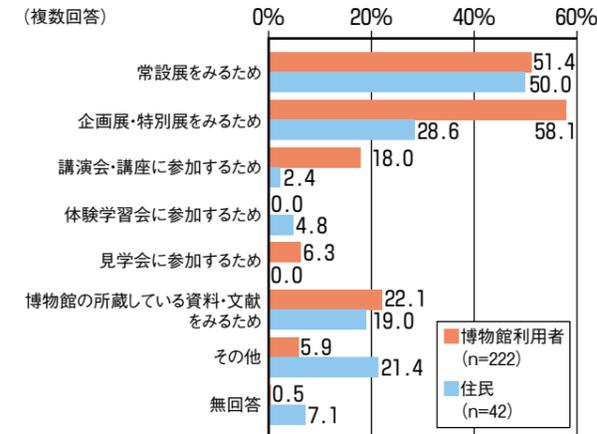


図14 調布市郷土博物館の利用目的

最も割合が高く、次いで「常設展をみるため」(51.4%)、「博物館の所蔵している資料・文献をみるため」(22.1%)と続いています。

一方、住民では「常設展をみるため」が50.0%と最も割合が高く、次いで「企画展・特別展をみるため」(28.6%)、「博物館の所蔵している資料・文献をみるため」(19.0%)と続いています。

このことから、博物館利用者も住民も常設展や企画展・特別展などの展示を見ることが目的で来館するケースが多いことが分かりました。また、博物館の所蔵している資料や文献を見るためという目的での来館者も一定数いることが分かります。

③ 博物館を利用することによる効果の程度

博物館を利用することによる効果の程度に関するアンケート結果を図15に示します。

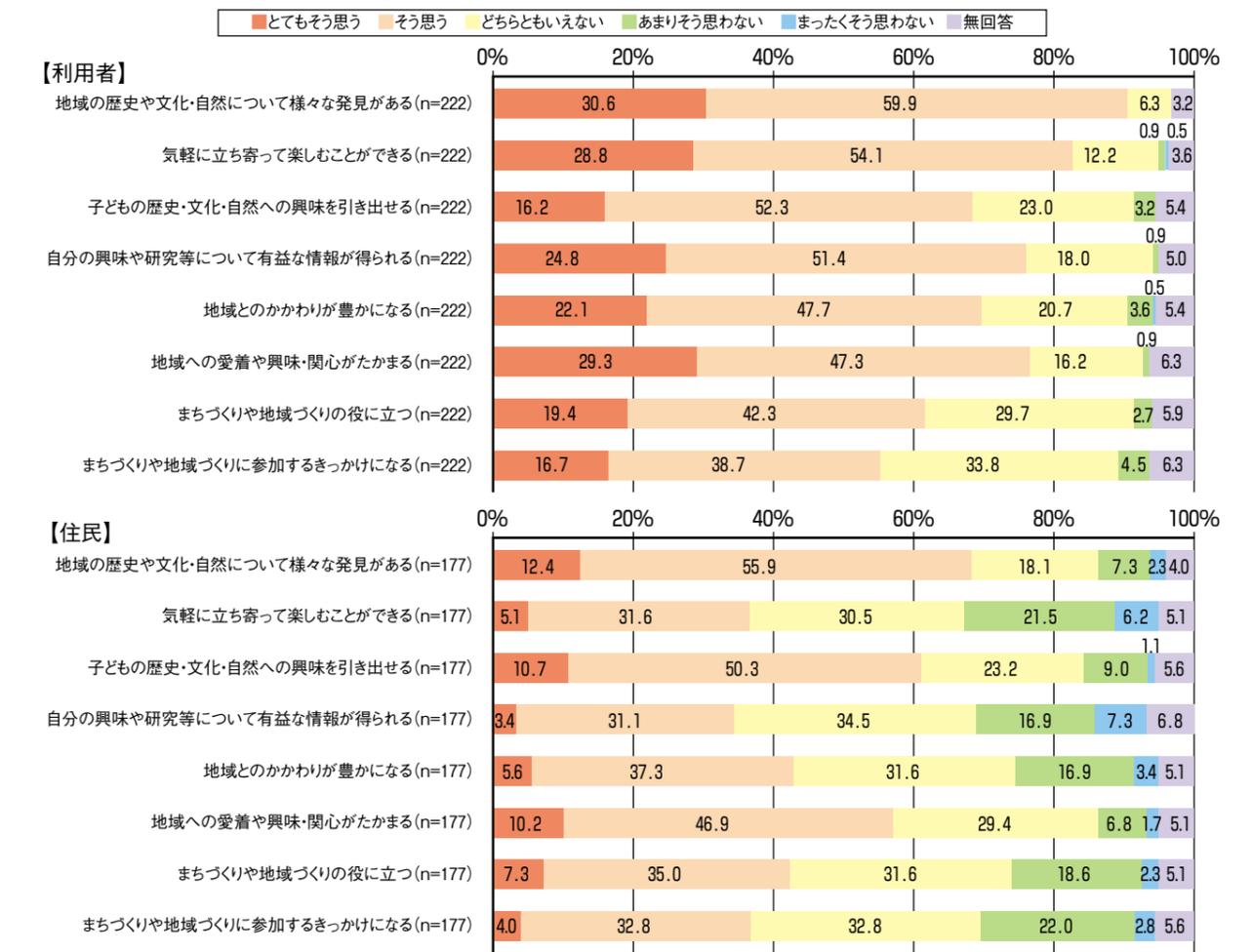


図15 調布市郷土博物館を利用することによる効果の程度